

公益財団法人 福岡県下水道管理センター

銘柄コード	
法人番号	2290005001021

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	36	水道業
細分類 (申請事業)	3631	下水道処理施設維持管理業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	659,240	GJ	17,008	kℓ
前年度エネルギー 総使用量			14,962	kℓ
非化石エネルギー 総使用量	253,462	GJ	6,539	kℓ
調整後温室効果ガス 排出量			t-CO <sub>2</sub>	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位※注 (2023年度実績)	原単位分母				
	主たる事業 の構成割合 %				
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方にに基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	原単位分母				
	DR実施日数				
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況		-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況		-

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量の量】

種別	合計量
	t-CO <sub>2</sub>
-	-
-	-
-	-

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	44%				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
	30.4%				
目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
目安設定業種	-				
目安(2030年度)	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
	-				

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

<p>1. エネルギーの使用の合理化に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み時間中は、職員の福利厚生に支障のない範囲で消灯を徹底した。</li> <li>・廊下、階段等の共有部分や執務室内の未使用スペースの照明は、支障のない範囲で消灯に努めた。</li> <li>・空調機器は、適切に清掃・管理し、効率的な使用に努めた。</li> <li>・クールビズ・ウォームビズの取組を推進し、これに対応した服装をするよう努めた。</li> <li>・汚水流入量、放流水質に応じて設備の運転調整を行い省エネに努めた。</li> </ul> <p>2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚泥処理によって発生する消化ガスの一部を施設の補助燃料として使用し、一部を発電用として売却した。</li> </ul>
--

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

<p>1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)</p>
<p>2. 関連リンク</p>

(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。